様式３（2020.08改）

作成日　令和　4年　1月　3日

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376200172
事業所名	グループホーム稲武の家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：２）	評価
	若いママ集団「すくすくサークル」、民政委員の草刈り・窓拭きボランティア、稲武地域包括支援センター主催の「ほっこり サロン」などとはコロナ禍の影響で此処2年疎遠ですが、恒例のからすみや朴葉寿司などの郷土食、行事食を皆で作ることは変わらず、一方近くの食事処でお弁当を取り寄せたり、道の駅で鮎の塩焼きをテイクアウトするなど、地域商業への貢献も忘れてはいません。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：３）	評価
	「できるだけ顔を合わせたい」として運営推進会議を偶数月開催していますが、管理者が職員の聞き取りも含み2ヶ月の活動内容をまとめることで議事録とする書面開催を2月のみ実施しています。メンバーからは緩やかに再スタートしている地域活動の情報も届いており、また事業所の苦心も聞いてもらえる貴重な場として役立てています。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：４）	評価
	豊田みよしケアネットワークへの参加で必要な情報を対面せずともタイムリーに入手でき、運営の判断などに取り入れています。市役所窓口訪問については特段規制ありませんが、事業所では訪問を差し控えています。また運営推進会議には毎回地域包括支援センターの出席があり、参加メンバーの悩みや相談の場ともなっていて、助けられています。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：６）	評価
	「感染源になったら困る」との考えを以て家族は面会が不具合な状況を受け入れてくださっており、事業所では「稲武の家通信」等の便りの内容を手厚くして都度現状を伝えています。また夕食後から就寝時間ののんびりとした時間帯にリビングで自然に始まる座談会は、「聞く」時間、「話す」時間がとれることで、利用者の状態にも好影響があることが見込まれています。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【備考欄】

１．外部評価軽減要件

①　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」及び「２　目標達成計画」を市町村に提出していること。

②　運営推進会議が、過去１年間に６回以上開催されていること。

③　運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

④　別紙４の「１　自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の２、３、４、６の実践状況（外部評価）が適切であること。

２．外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
２．事業所と地域のつきあい	（例示） ①　自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、 消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ②　地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
３．運営推進会議を活かした取り組み	（例示） ①　運営基準第８５条の規定どおりに運用されている。 ②　運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
４．市町村との連携	（例示） ①　運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ②　市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
６．運営に関する利用者、家族等意見の反映	（例示） ①　家族会を定期的（年２回以上）に開催している。 ②　利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③　家族向けのホーム便り等が定期的（年２回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	○	○	○	○	○	◎	○	◎	○	◎	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									